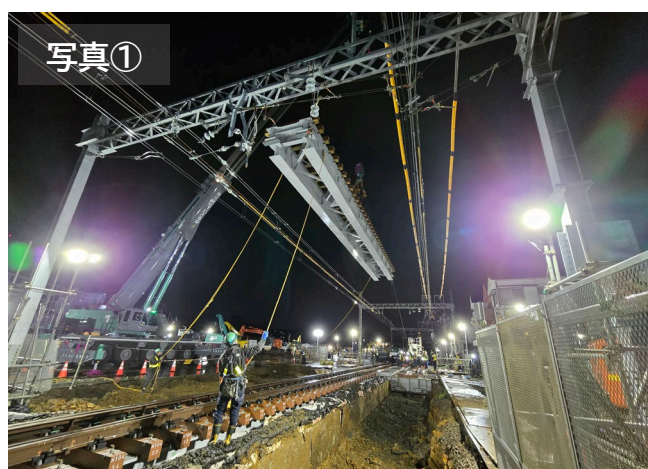
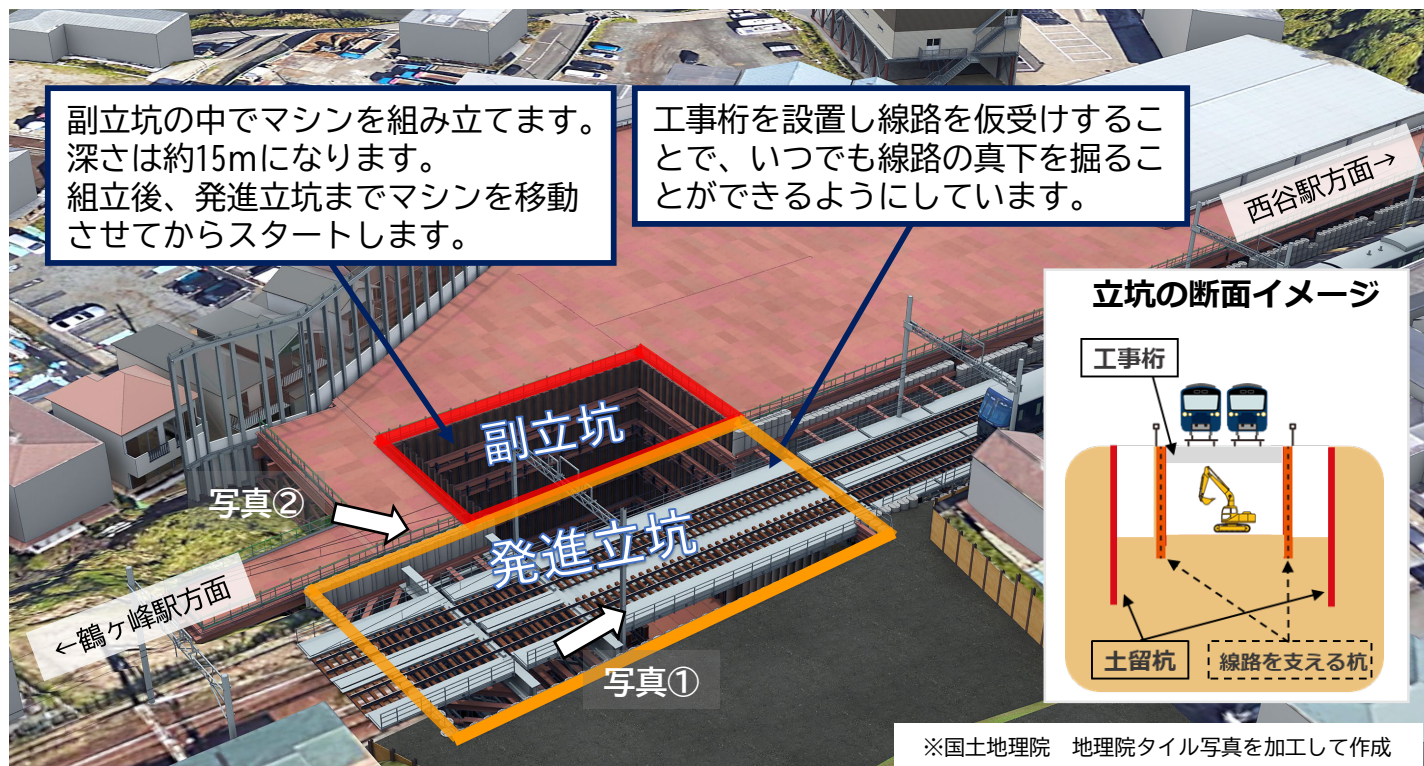


シールドマシンを発進する準備を進めています！

シールドマシンの発進に向けて、西谷駅付近の現場では、発進立坑をつくる作業を行っています。事前に工事桁を設置して、昼でも線路の真下を掘ることができるようにしています。立坑が完成する令和8年1月からは現地でのマシン組立を始めます。

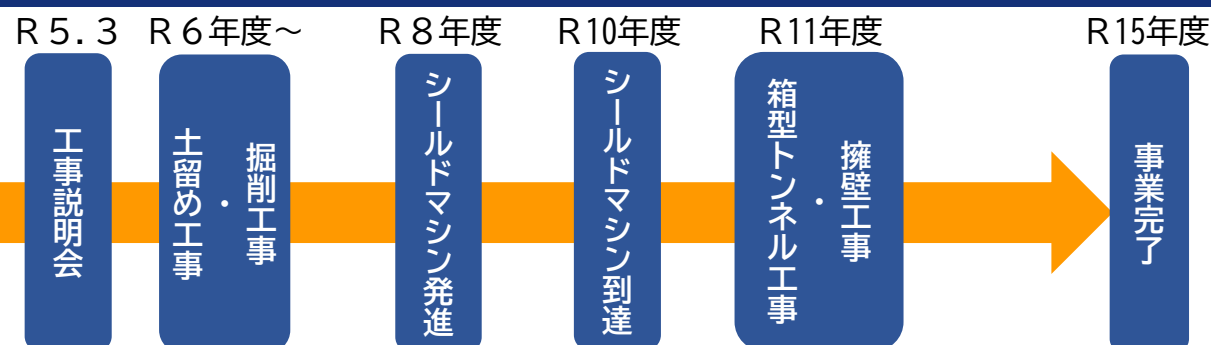


▲ 工事桁設置は夜間に行いました



▲ 工事桁によって昼間でも掘削が可能になりました

シールド工事のスケジュール（予定）



お問い合わせ



鶴ヶ峰連立

検索

【事業に関すること】横浜市 道路局 建設部 建設課（鉄道交差調整担当）
TEL：045-671-2792 / FAX：045-663-8993 / E-mail：do-tetsudou@city.yokohama.lg.jp

【工事に関すること】相模鉄道株式会社 施設部 建設課
TEL：045-520-4331 / FAX：045-520-4337 / URL：<https://www.sotetsu.co.jp/support/>



工事説明会の資料

【発行】横浜市道路局・相模鉄道株式会社

令和7年7月

【第11号】



鶴ヶ峰連立News

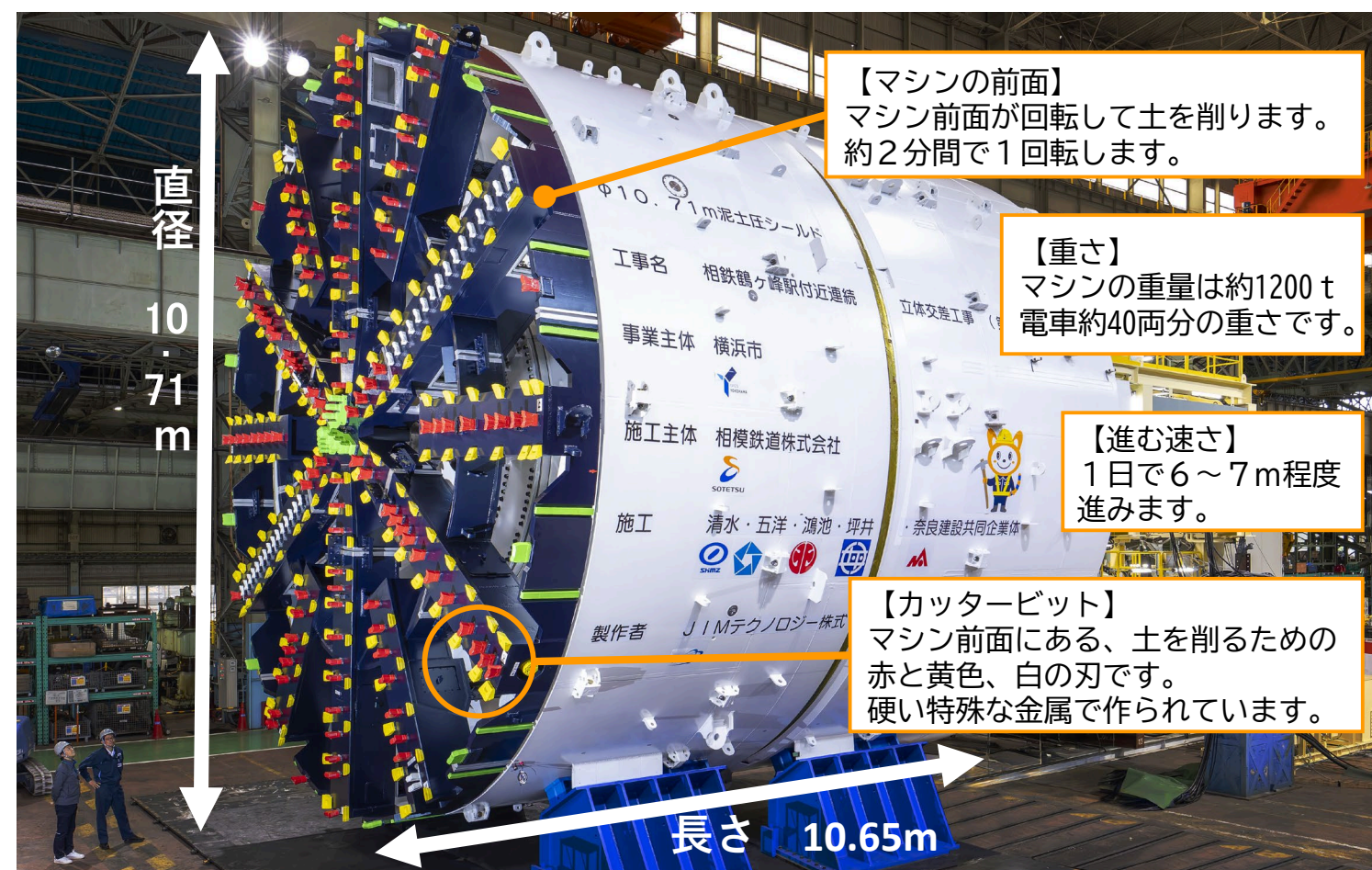


鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業は、西谷駅から二俣川駅間において、鉄道を地下化することにより10箇所の踏切をなくし、「交通渋滞の解消」「歩行者の安全性の向上」「鉄道に分断された地域の一体化」等を図る事業です。第11号では、今回使用するシールドマシンの製作状況及び発進に向けた1工区の工事の様子について紹介します。

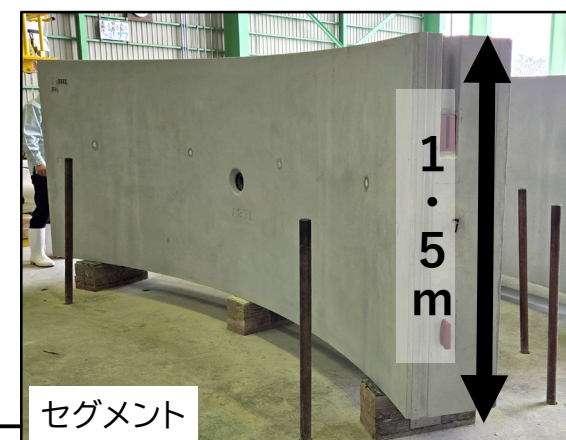
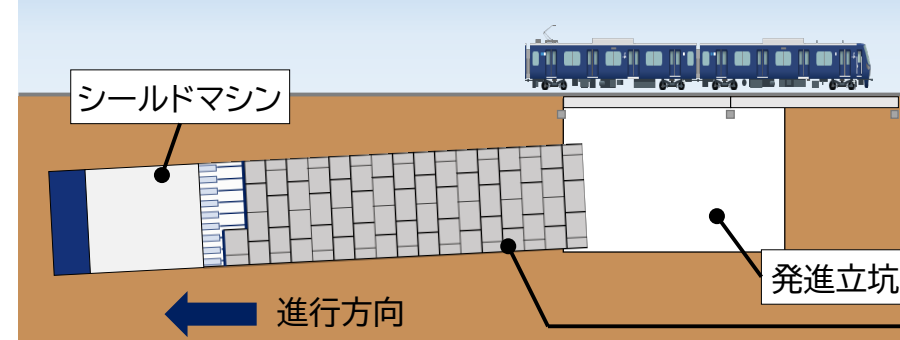
シールドマシンが工場で完成しました！

今回の工事では、シールドマシンという機械を使用して線路の下を掘り進めていきます。今年4月にシールドマシンの製作が完了し、工場で動作試験を実施しました。

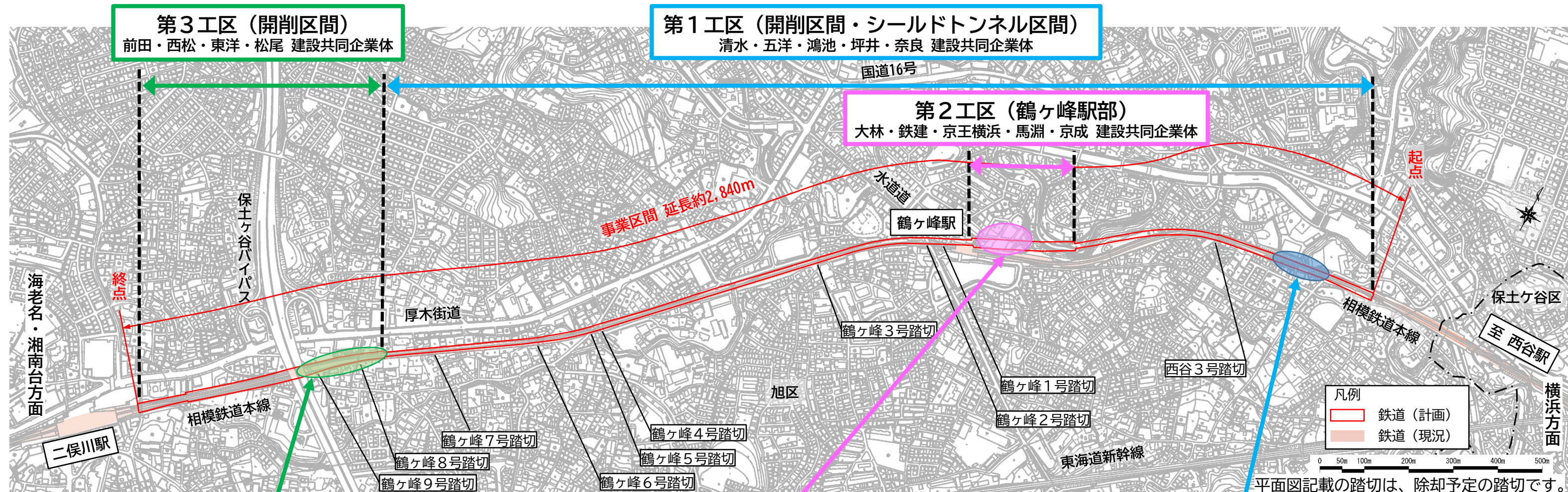
シールドマシンは一度解体してから現場に運び込み、スタート地点である発進立坑の中で再度組み立てます。令和8年度には、二俣川駅方面に向けて、いよいよシールドマシンが発進します。



シールド工法では、マシンで地中を掘り進めながら、セグメントをリング状に組み立ててトンネルの壁を作ります。



各工区の工事進捗状況



第3工区 【線路沿いで土留壁の設置を実施しています】



鶴ヶ峰8号踏切付近にて、掘削時に土が崩れてこないようにするため、線路沿いの地中に約25mの壁（土留壁）を作っています。今後、鶴ヶ峰8号踏切付近から二俣川駅にかけて同様に土留壁の設置を行っていきます。

引き続き、近隣にお住まいの方などの安全と環境に十分配慮して、工事を進めていきます。

【3工区】前田・西松・東洋・松尾JV
電話：045-744-9125

第2工区 【駅部の掘削を実施しています】



地下に駅舎を構築するために掘削作業を開始しました。この作業ヤードでは現在約3mの深さまで掘削が進んでいます。地下約35mまで掘削を行った後、シールドマシンを通過させます。

近隣にお住まいの方や鶴ヶ峰駅を利用する方などの安全と環境に十分配慮し工事を進めていきます。

【2工区】大林・鉄建・京王横浜・馬淵・京成JV
電話：045-744-8971

第1工区 【発進立坑の掘削を実施しています】



線路の真下にシールドマシンを投入する空間を確保するための掘削作業を開始しています。現在は約5mの深さまで掘削が進んでおり、令和7年中に約15mまで到達します。

近隣にお住まいの方などの安全と環境に十分配慮して、工事を進めていきます。

【1工区】清水・五洋・鴻池・坪井・奈良JV
電話：045-442-5240